

報道関係者各位
プレスリリース

 cotoco

2016年8月9日

SK planet Japan 株式会社

～ソーシャルギフトサービスのビジネス利用を応援～

ソーシャルギフトサービス「cotoco (コトコ)」

2周年を記念し「BUSINESS cotoco(ビジネス コトコ)」を開始

SK planet Japan 株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役：李 承奎)は、同社が運営しているソーシャルギフトサービス「cotoco(コトコ) (<https://cotoco.net>)」がサービス開始から2周年を迎えることを記念し、ビジネスシーンに特化したソーシャルギフトを集めた「BUSINESS cotoco(ビジネス コトコ)」を開始いたします。URL: <https://cotoco.net/businesscotoco>

cotoco は、2014年8月にサービスを開始し「いつものメッセージに、すこしのサプライズを。」という理念のもと、ソーシャルギフトを活用した新しいギフト文化の創出を目指して様々な取り組みを行ってまいりました。サービスローンチ後2年で利用者数20万人となり、特に直近1年では5倍近く拡大しています。

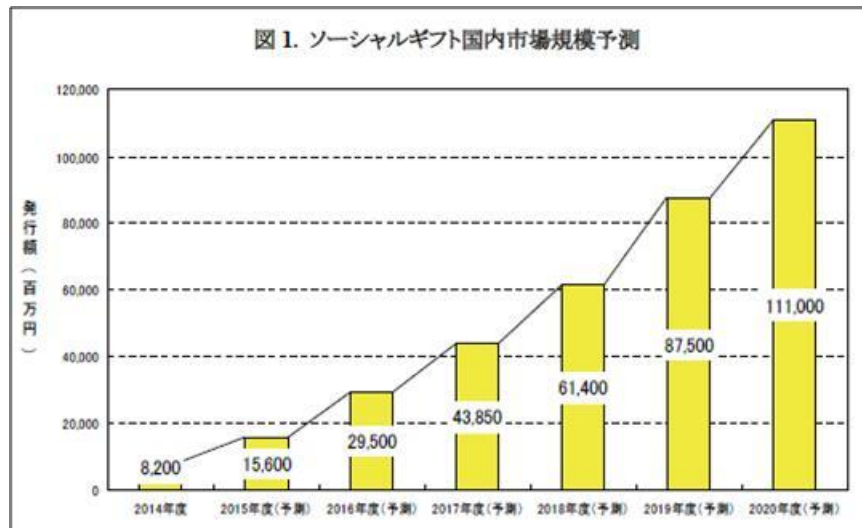
市場参入時には、ソーシャルギフトとして用途の多い“プライベートにおけるちょっとした御礼”のシチュエーションで活用しやすいギフト拡充を進めておりましたが、最近では取引先や上司に対する“ビジネスシーンにおける御礼”での利用も増加しており、新たな需要の手ごたえをつかんでいます。「ソーシャル＝手軽すぎてビジネスにそぐわない」というイメージが変わりつつあることも一因と捉えています。

今回このような背景を受け、ビジネスシーンでのソーシャルギフトの普及に向けて、8月5日より「BUSINESS cotoco(ビジネス コトコ)」を開始する運びとなりました。

◆日本のギフト市場について

儀礼的贈答や中元・歳暮市場の低迷が謳われる中、ソーシャルギフト市場は順調に拡大し 2014 年度に前比 182.2%の 82 億円へと推移しております。

さらに、2020 年度の市場は 1,110 億円まで成長をする見込みがある予測されており「新しいギフト文化」として注目が集まっています。 ※矢野経済所調べ

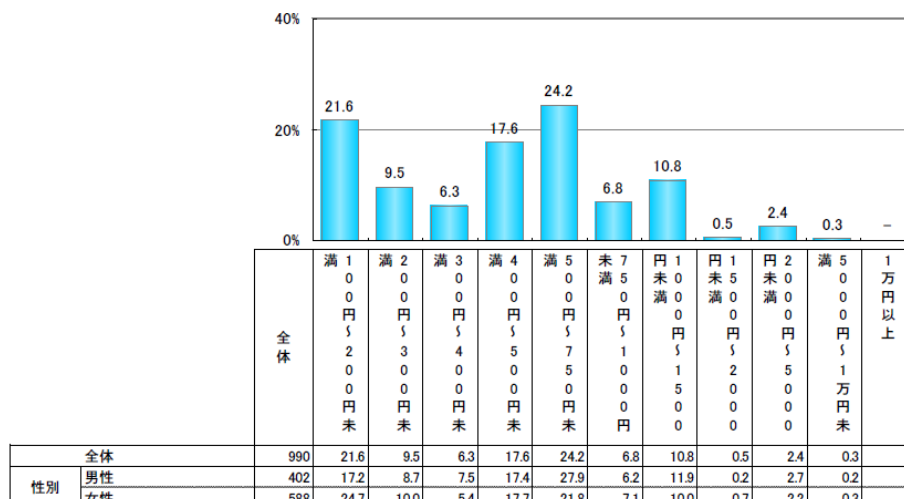


※2015年8月矢野経済研究所調べ

◆cotoco のビジネス戦略について

ソーシャルギフトの使用シーンについて、現状は手渡しギフト(カジュアルギフト)と同様に御礼のシーンでの利用が最も高い使用シーンです。

また、cotoco でソーシャルギフトを贈った商品の値段については、1000 円以下の手軽な「プチギフト」での利用が 89.8%を占める一方、最近では取引先や上司への御礼としての「ビジネスシーン使用」も増加し新たな市場として注目が集まっております。そこで cotoco はソーシャルギフトの「ビジネスシーン利用の機会創出」の拡大に向け、プチギフトのみならず 3000 円以上の商品を扱うカタログギフトの導入などを行い、会社間でのビジネスシーン使用にまで裾野を広げるというビジネス戦略を掲げております。



◆ユーザーボイスについて

実際にビジネスシーンにおいて活用(上司や会社関係の方に対してプレゼント)したことがある人に対するアンケート調査によると、お菓子が最も多く、次いでお酒という結果となりました。

お菓子	74	ネクタイ	28
お酒	66	贈らない	11
金券	39	コーヒー	9
ハンカチ タオル	35	靴下	8
実用品	33	ハンドクリーム	6
相手の好みなもの	30	eギフト	5
消えもの	29	カタログギフト	3
文具	28	シャツ	3

◆「BUSINESS cotoco(ビジネス コトコ)」概要について

ギフトの贈呈が「ビジネス」シーンでも有効であり、ビジネスで利用される方も多いという背景を受け、「BUSINESS cotoco(ビジネス コトコ)」を開始いたしました。商品ラインナップは、「ビジネスシーン」には欠かせない、コーヒーを中心とした商品を抜粋しております。

商談やアポイントの後に、ギフトとメッセージカードを添えてビジネスメールを送るという「新しいビジネスマナー」を cotoco から発信いたします。



【cotoco サービス概要】

名称：cotoco (<https://cotoco.net>)

サービス開始：2014年8月5日(火)

決済手段：クレジットカード決済、キャリア決済

サービス概要：いつものメッセージに、すこしのサプライズを。

“ありがとう”、“おめでとう”、“ごめんね”、“頑張れ”、
“元気出して”、“好きだよ”など、特定のシーンに限定せず、
友達、恋人、同僚などの親しい人々に。

提携ブランド：あがいんステーション、雄勝そだての住人、カフェクレープ、
クリスピー・クリーム・ドーナツ、
コニカミノルタプラネタリウム“満天”“天空”、
すかいらーく、スターバックス、
ピザーラ、ファミリーマート、Photoback、ポールバセット、
honto、マリオンクレープ、ミニストップ、
ル ショコラ ドゥ アッシュ、山本海苔店、ラフィネ、リンベル、
レコチョコ、ローソン ※2016年8月9日現在

利用可能店舗：約 30,000 店舗 ※2016年8月9日現在

【SK planet について】

SK planet は、デジタル産業の全分野にサービスを提供する、サービスプラットフォーム提供会社です。市場シェアの 50.5%を持つ韓国 No.1 携帯キャリアの SK telecom から 2011 年に分社化されました。韓国で展開しているソーシャルギフトサービス「Gifticon」は韓国内で 200 社以上の企業と提携し、韓国全体で 45,000 店舗をカバーしております。

【報道関係お問い合わせ先】

cotoco PR 事務局(株式会社プラチナム内) 仁尾・住川

TEL：03-5572-6071 FAX：03-5572-6075 E-MAIL：a-nio@vectorinc.co.jp

【サービスについてのお問い合わせ先】

E-MAIL：press@skplanet.com TEL：03-6416-5183